

特集

育ちを 見守る

4 質の高い教育を
みんなに



10月から、保育園やこども園、幼稚園などの令和9年4月からの入園・入所の申し込みが始まります。市内の子育て環境の現状では、共働き世帯率や核家族世帯割合が増加傾向にあり、子育て世帯を支えるきめ細かい支援が必要です。

今回の特集では、入園・入所の案内のほか、園での過ごし方や、子育て支援策をご紹介します。

保育園での過ごし方

園では、いろいろなことを身につけてもらえるように、食育、遊ぶこと、遊ぶこと、人との関わりなど、生活習慣を大事にしています。

基本的に午前中が主活動になるので、散歩に行ったり、畑や製作活動、季節によってはプールや運動会の練習などをして過ごしています。午後は、3歳未満児はお昼寝、3歳以上児は体を休めたり、自由遊びなど、16時以降は異年齢で生活をしています。年下の子は年上の子を真似して育つ、年上の子は年下の子に優しくする、そんなことを異年齢との生活の中で自然に学んでもらっています。

こどもたちの成長のために

ご家庭では、嫌がることはなるべくさせないように、泣かせないようにと、お子さんの身の回りのことを全部やってしまつともあると思います。

園では、自分でできる力を伸ばすため、失敗してもいいから、少しずつ頑張れるように、見守っています。

子育てに寄り添って

親御さんには、その日のかわいらしいできごとや、少し気になる様子などを、お迎えの時や連絡帳を通じてお伝えしています。年に1、2回は、クラス懇談会などで、同じ学年の子たちの様子などを共有したり、個別にお話しもしたりしています。

箸の使い方や、おむつからパンツへの切り替えなど、こどもの成長速度には個人差があります。だからこそ、「一緒に子育てに取り組む」ことを大事にしています。

Interview



中津川保育園 園長
市岡 初美 さん

こども誰でも通園制度



親御さんのリフレッシュや、集団生活の経験のために利用できます。最初は泣いてしまうこともありますが、すぐに馴染んで一緒に遊べるようになったり、周りの子の影響を受けてトイレトレーニングに取り組めたりしています。利用にあたっては、お子さんと一緒に親御さんに来園いただき、アレルギーや好きな遊びなどの情報共有も行うので、安心して利用いただけます。

▶実施施設 (9月1日現在)
中津川保育園、福岡こども園



一時預かり(一般型)



▶実施施設 東さくら保育園、坂本さくら保育園、めぐみ保育園、のぞみ保育園、にしこまの森、南さくら幼稚園、誠和幼稚園、家庭保育園くっく、家庭保育園くっくネスト



■認定こども園

- 公立 ①坂本こども園
②落合神坂こども園
③阿木こども園
④やさかこども園
⑤福岡こども園
⑥付知こども園
⑦加子母こども園
⑧蛭川こども園
⑨にしこまの森
私立 ⑩南さくら幼稚園
⑪誠和幼稚園

■幼稚園

- 公立 ①中津川幼稚園
私立 ②杉の子幼稚園
③付知のぞみ幼稚園

■小規模保育事業所

- 私立 ①家庭保育園くっく
②家庭保育園くっくネスト
③家庭保育園くっくテラス（仮称）

※付知保育園は令和9年度から認定こども園になります。

※令和9年4月に北野保育園と中津川保育園が統合し、中津川保育園に、山口こども園とやさかこども園が統合し、やさかこども園になります。

各施設MAP



■保育園

- 公立 ①中津川保育園
②苗木保育園
③東さくら保育園
④坂本さくら保育園
私立 ⑤めぐみ保育園
⑥のぞみ保育園
⑦かやの木保育園
⑧こばと保育園

令和9年4月からの入園・入所の申し込みが始まります

問 幼児教育課（☎内線4241）

受付期間
10月

1日(木)～20日(火)



入園には「教育・保育給付認定」が必要です

認定は、お子さんの年齢と、保育の必要性の有無で区分されます。

	保育の必要性がある	保育の必要性がない
お子さんの年齢が 満3歳以上	2号認定 保育園、認定こども園 保育コース	1号認定 幼稚園、認定こども園 幼稚園コース
お子さんの年齢が 満3歳未満	3号認定 保育園、認定こども園 保育コース、小規模保 育事業所	認定の 対象外 一時預かり（一般型） や、こども誰でも通園 制度を利用いただけま す。（3ページ参照）



各施設の比較表

	幼稚園	認定こども園	保育園	小規模 保育事業所
認定	1号	2・3号	3号	
特徴	幼児教育を重視し、 比較的短時間の利用 に適している。	教育と保育の両方に 対応しやすい。	就労などにより家庭 で保育ができない場 合の保育を行う。	少人数で、家庭的な 環境に近い保育を行 う。
利用 時間	・9時～15時 (私立は園によって異なる) ・長期休暇あり	・保育短時間 8時～16時 ・保育標準時間 7時～18時		
4月入園 申し込み 提出先	公立 幼児教育課、希望される園 私立 希望される園	幼児教育課、各保育園、認定こども園、小規模保育事業所		
申し込み 必要書類	申込書	申込書、保育を必要とすることがわかる書類		

利用を希望される施設により、入園資格や申込に必要な書類の提出先などが異なります。比較表のほか、市ホームページで施設ごとの募集人数や申込方法をご確認の上、期限までにお申し込みください。



Q & A よくあるご質問

Q 申込に必要な書類はどこで
もらえますか？

A 幼児教育課（本町分庁舎）
および園で配布しています。

Q

保育園への通園は4月1日
から始まりますか？

A 4月1日から入園式までの
期間は新年度の準備などのため
可能な限り家庭での保育をお願い
しています。入園式後、新入
園児は慣らし保育（1週間～
10日間ほど）があります。

Q

育児休業からの復帰が7月
ですが、4月からの入園申し込
みは可能ですか？

A 4月入園は、4月中の職場
復帰が入園の条件になります。
4月入園を希望する場合は4月
中の職場復帰を会社とご相談く
ださい。5月以降の復帰になる
場合は、毎月の途中入園にお申
し込みください。

Information

会計年度任用職員パートタイム募集

問・申込 幼児教育課（☎内線4226）

- ▶職種 保育士・幼稚園教諭（月額） ▶募集人数 若干人
▶受験資格 保育士・幼稚園教諭の両資格（取得見込を含む）
▶申込方法 ハローワーク紹介状、履歴書、資格証（免許証）を提出
▶申込期限 10月16日(金) ▶選考方法 書類審査、面接
▶採用日 令和9年4月1日
▶勤務先 市内の公立保育園、公立幼稚園、公立認定こども園

中津川市保育士等就学支援金貸付

将来、中津川市内の保育所などで勤務する意思のある
学生に対して、原則返還免除の修学支援金をお貸しし
ます（令和8年度の募集は終了しています。）

- ▶対象者 いずれにも該当する方
・大学などで保育士・幼稚園教諭の養成課程に在学している方
・卒業後、市内の保育園、こども園、幼稚園、小規模保育事業所
に、保育士または幼稚園教諭として勤務し、引き続き5年以上勤
務する意思のある方
▶貸付金額 3万円/月（無利子・最長2年間）



Topics

中津川市の入園フェア2026 を開催しました



市内の保育園や幼稚園などに入
園・就職を考えている方向けの合
同説明会を開催しました。各園で
の普段の様子や特色ある取り組み
の紹介をはじめ、保育士による遊
びの体験なども行い、入園のイ
メージをつかんでいただく機会と
なりました。

病児保育所 くりっこハウス

お子さんが「病気」または「病気の回復期」であり、家庭の事情や仕事などで、家庭で保育ができない場合に、お子さんをお預かりする施設です。

※くりっこハウスは、家庭保育園くっくが令和6年4月から委託運営しています。

スタッフの推しポイント

部屋割で感染対策！

病気に応じてお部屋を分け、使用したおもちゃや設備は消毒を行うなど、感染対策には十分注意しています。



まりな先生
（看護師）

一人ひとりに合わせた過ごし方♪

それぞれのお子さんの状態に合わせて、ゆっくり休んだり、いろいろな素材を使った製作をしたり、楽しく過ごせるよう工夫しています。



あさみ先生
（看護師）

利用者さんの声

着替えやオムツなどが用意されていて、ほぼ手ぶらで利用できて助かります。



写真付きの保育記録で、こどもの様子が見られて安心できます。

利用案内



中津川市駒場1522-1（市民病院敷地内）

▶対象 市内在住の生後8カ月～小学6年生
※はしか、水ぼうそう、コロナにかかっている場合はお預かりできません。

▶利用可能日時 平日 8時～18時 ※土日祝、年末年始は休み

▶1日あたりの利用料金（キャッシュレス対応可）
4時間未満 1,000円／4時間以上 2,000円
※生活保護世帯、ひとり親世帯、3人以上の多子世帯は無料

▶その他 給食提供あり（年少以上）

▶利用方法
予約システム
「テオテ」から



インスタやってます
日々の活動やお知らせ
を更新しています！



発達相談



市内在住のお子さんの、家庭や集団生活の中でのコミュニケーション、行動面で気になること、園、学校で困っていることなどの相談に応じます。

▶対象 0歳～中学3年生のお子さんとその保護者

▶来所相談

とき 平日 9時～17時（要事前予約）

ところ 本町分庁舎（幼児教育課）

問・申込 通っている園、学校または幼児教育課 発達相談係（☎66-9911）

子育てに、笑顔とゆとりと喜びを

愛しいわが子との日々も、時には思い通りにいかず、ゆとりがなくなったり、悩んだりすることもあると思います。そんな時は頑張りすぎず、周りの力を借りましょう。

中津川市こどもファミリー・サポート・センター（ファミサポ）

子育てのお手伝いをしてほしい人（利用会員）と、お手伝いできる人（サポーター）からなる、地域で子育てを支え合う会員組織です。保育園などへの送迎やリフレッシュしたい時などの預かりにご利用いただけます。

利用会員

市内在住・在勤で、
0歳～12歳のお子さんを
子育て中の方（完全予約制）

1時間あたりの利用料金

時間帯	平日	休日
9時～17時	500円	600円
その他の時間	600円	700円

ご利用にあたって

- ・警報発令時や病気療養中のお子さんのサポートはできません。
- ・最初の1時間は、それに満たない場合でも1時間の料金が必要になります。それ以降は30分単位での計算となります。

サポーター

- ・市内在住で、75歳以下の方
- ・資格・経験は不要（登録講習あり）

活動内容

- ・お子さんの預かり（場所は、子育て支援センターや児童館などの公共施設のほか、利用会員と相談の上決定します。）
- ・保育園や幼稚園、習い事への送迎

報酬

- ・利用会員から利用料を受け取り後、事務局へ報告書を提出時に、その利用料をお受け取りいただけます。
- ※市からの補助もあります。

サポーターさんに活動内容などを伺いました

最初は預かりだけの登録でしたが、自宅から近くて、距離も短い送迎依頼をきっかけに、送迎の対応も始めました。利用会員の方から「送迎のおかげで、諦めていた習い事に行かせることができた」と、お礼のメールをいただけて、とてもうれしかったです。また、事務局さんが、サポーターとして「どこまでならできるか」をしっかりと聞いてくれるので、無理なく活動ができています。



西尾まどかさん

入会金・年会費は無料です！

お子さんの送迎でお困りの方や、少しリフレッシュをしたい方、子育ての手伝いをしてくれる方は、ぜひご登録ください。

詳しくは二次元コードから

問・申込 中津川市こどもファミリー・サポート・センター
（☎080-4739-9752）

